



であなたの手元に届くwebマガジン

# おばこ稲作情報



2026年6月 No. 7 5 JA秋田おばこ

# 中干し始めよう！

6月25日に生育調査(有効茎決定期)を行いました。先週あたりから茎数が増えてきて、すっかり頼もしい稲姿になってきました。

## すぐにでも中干し開始

目標とする茎数を確保しているほ場が多いです。茎数確保できたところでは、欲張らずに中干しを開始してください。

草丈もやや長めになっていきますので、このままの調子で生長していくと生育過剰となり、倒

伏の危険性も高くなります。これから、梅雨本番となり、降雨の日が多くなってきます。中干

しが遅かったがため、十分に乾かせなかったと後悔する前に、期間に余裕を持って中干しを始めてください。

## 「中干し」とは

「中干し」とは、水管理作業の一つで、分げつ期の後期に一時的に水田から水を抜いて干すことをいいます。\*

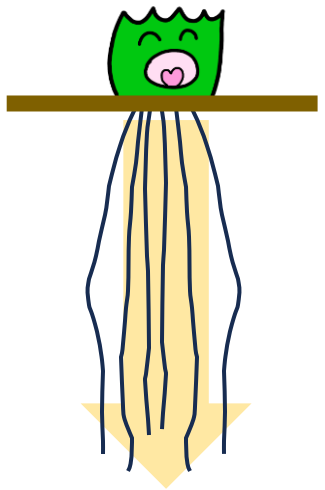
何故、中干しをするのか？

- ① 過剰な分げつ発生を抑える。
- ② 土中の有害ガス発生を抑える。
- ③ 土中に酸素を供給して、根腐れ、根痛みを抑制して、根の活性を維持する。
- ④ 土を干して固くして、稲刈り作業時の作業性を改善する。

以上のような目的で行います。それと同時に重要なのは、根を伸ばすことです。これから幼穂形成期頃までは、イネの根が下層

に伸びる時期です。この時にいかに根を下層に伸ばせるかが豊作への分かれ道です。この根っこをしっかりと伸ばすことができれば、踏ん張りが効いて倒伏に強くなります。また、登熟期の高温や干ばつにも強くなります。

## 根の伸長略図



9葉期以降(有効茎決定期)は下根が伸長。中干しにより伸長促進と倒伏防止。根が深く張ることで高温登熟対策にも。

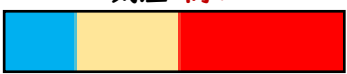
エルニーニョでも暑い  
各報道・発表があったように「エルニーニョ現象=冷夏」とはならないようです。高温に対する警戒と対策、梅雨時期ですので大雨被害への対策をお願いします。

## 一ヶ月予報

6/27~7/26

暖かい空気に覆われやすいため、向こう1か月の気温は高いでしょう。平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。

気温 高い



降水量 ほぼ平年並



日照時間 ほぼ平年並



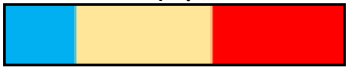
## 三ヶ月予報

7月~9月

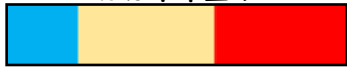
平均気温7月 平年並みか高い  
平均気温8月 平年並みか高い  
平均気温9月 ほぼ平年並み

向こう3か月の気温は、期間の前半を中心に暖かい空気に覆われやすいため、平年並みか高いでしょう。

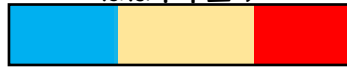
降水量7月 ほぼ平年並み



降水量8月 ほぼ平年並み



降水量9月 ほぼ平年並み



## 中干し判断の目安

株当たり茎数18本になったら中干しOK

19本

21本

13本

27本

21本

中干し  
OK

中干し  
OK

中干し  
間もなく

中干し  
すぐに!

中干し  
OK

物事には「適期」というものがあります。今年はこの数年でも早く中干し適期を迎えています。欲張らずに余裕を持って中干しへ。



## 中干し程度目安

軟弱

良

乾

強乾



↑もう少し乾かすとOK



↑適度を少し超えた状態。すぐに走り水をさせる



↑干ばつ。ここまで乾かすと水を走らせてもなかなか回らない

## 溝切りの晩限

上根が伸びるまえに終わっていないなければならない。

いつ? → 出穂 - 18日頃

7/27出穂だとすれば

↓  
18日前

7/9には上根発達始め

↑が溝切りの晩限

幼穂形成期が近くなってくると、上根が伸びてきます。そのため、中干し、溝切りは横根が伸びる前に実施していることが望まれます。

圃場整備初年度や、排水不良田、高低差があるほ場、昨秋降雨で柔らかくなってしまうたほ場では必ず溝切りを実施してください。

- 溝切りの留意点**
- ① 溝の交差点を繋げる。
  - ② 溝は排水口へ必ず繋げる。
  - ③ 溝切りは2〜5メートルおきに実施。

溝切りは中干しの落水2〜3日後のまだ土が柔らかい状態で実施します。溝切り跡があることで、ほ場全体への水回しが短時間かつ節水で行えるため、効率的です。入水だけでなく、排水も短時間で行えます。

## 溝切りの留意点



シリカ未来  
けい酸加里  
20kg/10a以上



この夏も高温となる予報ですので、ケイ酸の重要性が増しています。基肥で散布していない場合は、今が散布適期です。遅くとも7/5頃までに散布しましょう。

ケイ酸まくなら  
今が適期

# 水稻生育調査結果集計表(JA調査、速報値、6/25)

品種名	田植え旬	草丈(cm)		茎数(本/m <sup>2</sup> )		葉色(SPAD)		葉数(葉)	
		計測値	目標値比	計測値	目標値比	計測値	目標値比	計測値	目標値比
あきたこまちR	早植え	39.6	116.5%	490.6	141.8%	42.0	73.2%	8.3	98.8%
	標準	34.6	101.9%	341.4	98.7%	43.3	90.5%	8.2	97.0%
	遅植え	32.4	95.3%	238.3	68.9%	42.9	99.8%	7.9	94.0%
サキホコレ	早植え	40.8	127.5%	343.2	90.3%	43.1	102.7%	8.7	100.7%
	標準	35.9	112.1%	311.5	82.0%	39.8	81.2%	7.7	89.2%
つぶぞろい	早植え	42.7	125.6%	532.2	153.8%	43.9	102.0%	8.3	98.8%
ゆめおばこ	標準	37.6	110.4%	379.5	109.7%	41.5	96.4%	8.6	102.4%
	遅植え	30.2	88.8%	253.0	73.1%	37.1	86.3%	7.1	84.5%
ZRI	早植え	47.6	140.0%	428.4	123.8%	39.4	91.6%	7.8	92.9%
	遅植え	33.3	97.9%	231.3	66.9%	39.7	92.3%	7.4	88.1%

※各営農センターでの調査結果を田植え日ごとに平均したものです。栽植密度等によって若干の違いはあります。

※早植えは5/19以前、標準は5/20~5/25、遅植えは5/26以降の田植えとしています。

※目標値比はあきたこまちR、つぶぞろい、ゆめおばこ、ZRIでは「あきたこまちR」の数値を用いています。サキホコレでは「サキホコレ」の数値を用いています。

6/25目標値 あきたこまちR 草丈34cm、茎数346本/m<sup>2</sup>、葉色43、葉数8.4葉  
サキホコレ 草丈32cm、茎数380本/m<sup>2</sup>、葉色43、葉数8.4葉